

株式会社 RISUITRADING	DOCUMENT NO.	APP-001
	REVISION LEVEL	00
	EFFECTIVE DATE	01.06.2024
付録タイトル: バイオマスの持続可能性に関する方針	PAGE	1 OF 1

バイオマスの持続可能性に関する方針

株式会社 RISUITRADING はバイオマスの持続可能性の推進に取り込んでいます。わが社のアプローチは繁栄、地球と人の三つの方面に基づく、3Ps とも知られています。この持続可能性に関する方針は GGL-COC の要求と一致しています。我々は 3 Ps の持続可能性の取入れによって、現行の操作と処理方法をこれらの目標に向けて微調整して、持続可能な成果を生み出すことを目指しています。更に、我々の全ての行動は業界、国内、国際での最高管理実践(BMP)に準拠しています。最後に、我々は社内外の株主が適切に扱われ、会社と良好な関係を維持することを確報します。我が社は関係あるスタッフ全員が参加者として GGL 要求事項を実行する手続きと能力を良く分かることを確保し、定期的に管理審査を実施して、必要資源の可用性を確保します。それに定期的に内部審査を実施し、当社のバイオマス持続可能性の実践と GGL 標準の遵守の現状を評価し、継続的に強化させます。当社の持続可能性に関する方針は以下の原則から構成され、既に管理システムに組み込まれています。

- 原則 1 : バイオマス資源は持続可能なサプライヤーから調達されるべきである。
- 原則 2 : バイオマス資源は高リスク原料から得るべきではない。
- 原則 3 : 温室効果ガスの排出と節約は適切に説明されるべきである。
- 原則 4 : バイオマス資源の利用は持続可能な供給範囲に限定されるべきである。
- 原則 5 : 温室効果ガスを大幅に節約又は削減できる全ての技術に支援を与えるべきである。
- 原則 6 : 原料サプライヤーの持続可能性は独立に検証されるべきである。



李 恭博

2024 年 6 月 1 日